



皆様、平素からお世話になっております。常日頃から、当社の操業に深いご理解とご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

新年度を迎え、新しい挑戦に臨まれている皆様の意気込みを感じる季節となりました。当社におきましても、心新たに、地域の皆様との交流を大切にしながら、地域社会の発展に貢献する企業を目指してまいりますので何卒よろしくお願いいたします。

社長交代に伴うご挨拶

この4月から、ENEOS 喜入基地株式会社の社長に就任しました**内野 一人**（うちの かずと）です。まずは、当社の操業に関しまして、日頃からご理解とご協力を賜っておりますことに心より感謝申し上げます。当社は、エネルギーの安定供給という社会的責任を果たすべく日々尽力しております。就任にあたり、この責任をさらに強化し、地域との信頼関係を築く努力を重ねてまいります。

当社は地域貢献活動を推進しており、具体的には、施設見学の受け入れや喜入夏まつりでのブース出展、海岸清掃活動など、さまざまな活動を通じて、地域の皆様とともに成長していくことを目指しております。

これからも地域住民の皆様との交流を大切に、信頼と安心を築けるよう努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後となりましたが、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



ENEOS喜入基地（株）
代表取締役社長
内野 一人

環境・安全への取り組み

「第22回石油・石油ガス備蓄業務改善活動発表会」に参加

1月29日、エネルギー・金属鉱物資源機構（JOGMEC）主催の「第22回石油・石油ガス備蓄業務改善活動発表会」に参加しました。

本発表会は、全国各地から石油・石油ガス備蓄業務に携わる計19社21グループが参加し、各社で実施した業務効率化や安全性向上等に関する業務改善活動を発表するものです。当社は、電源操作高度化による安全性向上の取組みについて発表しました。このような活動を地道に続け、これからも安全や環境に配慮した操業を心掛けてまいりたいと考えております。



地域貢献活動のご紹介



「ENEOS わくわく環境・科学教室」を実施

2月10日（火）から26日（木）まで、喜入地区の小学校5校にて「ENEOS わくわく環境・科学教室」を開催しました。



本教室では、私たちが生活する上では欠かせない資源である「石油」についての授業と、私たちが住む地球のこれからを考えるために「環境」についての授業を実施しました。「石油」分野では、石油が皆さんのもとへ製品として届けられるまでの過程や、石油製品にはどのようなものがあるか等を授業し、「環境」分野では、地球温暖化をはじめとする環境問題について児童の皆さんと一緒に考えました。また、次世代エネルギーの1つである水素を使った燃料電池について学ぶため、水の電気分解の実験を行いました。水素と酸素から電気ができる仕組みを、児童の皆さんは真剣に学んでいました。

<質問に積極的に挙手する子どもたち> 授業の後半では、石油製品のひとつであるパラフィンを使ったキャンドル作りも行いました。各々が好きな色を選び、個性豊かなキャンドルを作成していました。

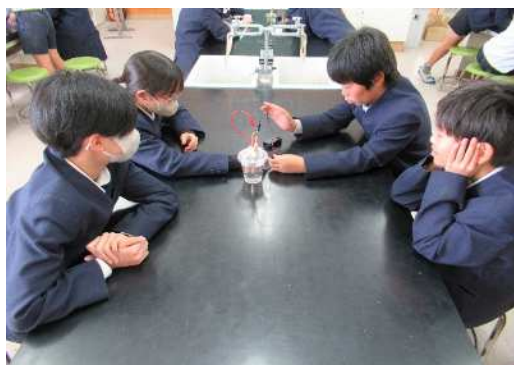


本教室に参加した児童の皆さんからは、「キャンドル作りが楽しかった。」「地球温暖化が進まないように自分たちができることを考えたい。」「身近なものにたくさん石油が使われていることに驚いた。」「ものを大切に使いたい」などの感想が寄せられました。

<キャンドル作り>



<水の電気分解実験に興味津々！>



(発行元)

〒891-0202 鹿児島市喜入中名町 2856 番 5 ☎ 099-345-1131

ENEOS 喜入基地株式会社 総務部総務グループ 【担当】福満、今村

※本紙の次回発行は、2026年9月を予定しています。

